一 般 質 問 （ 個 人 質 問 ） 通 告 書

受付	月	日
午 前 後	時	分

平成　　年　　月　　日

笠 岡 市 議 会 議 長　殿

笠岡市議会議員　樋之津　倫子　㊞

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨 （なるべく具体的に記入してください。）	答 弁 を 求 め る 者
リフォーム助成金制度の設立を求めて	今、全国の中小企業・自営業者の状況はきわめて深刻です。内需の冷え込みに加えて、「単価たたき」など大企業による不公正な取引、大型店の身勝手な出店・撤退、銀行の貸し渋り・貸しはがしなどによって、二重三重の苦しみを強いられています。大企業と中小企業の賃金格差は、この 10 年間で拡大していますが、これは大企業の労働者の賃金が増えたためではなく、中小企業の労働者の賃金が減ったために起きた現象です。いま起きているのは、一時的な景気後退ではなく、日本経済全体の長期にわたる地盤沈下というかつて経験したことのない危機的事態であり、そのもとで日本経済の「根幹」である中小企業が、最も悪影響を受けているのです。 こうした傾向は、言うまでもなく、笠岡市にも及んでいます。 地域経済の再建と中小企業の振興を求めて、実効性のある住宅リフオーム助成制度の設置を求めます。	市長
子供の医療費給付制度の改善を求めて	全国的に、少子化社会の中で、人口減に歯止めをかけ、安心して産み育てられる環境づくりが大きな課題として取り上げられています。 次代を担う子供たちの命と健康を守ると同時に、この町で、若者たちが安心して子育てできるようにと、若者人口を増やす対策としても今最も注目を集めている施策が、子供の医療費助成制度です。 県下では半分の自治体が中学卒業までとしていて、他の自治体をけん引しています。来年度さらに改善する自治体もあり、県西部ではもっとも低い当市の制度改善を求めます。	市長